

～高架切替え後の騒音・振動調査を実施しました!!～

日頃より名古屋鉄道瀬戸線（小幡駅～大森・金城学院前駅間）立体交差事業にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

立体交差事業の工事は、令和4年3月19日に上り線（栄町方面）を高架へ切替え、下り線（尾張瀬戸方面）の高架橋を建設する工事を順次進めております。

現在、地上を走行する電車は下り線だけになったことから、各踏切の遮断時間が約4割低減し、踏切遮断による渋滞が緩和されたとともに、工事着手前の地上を走行していた頃と比べると騒音及び振動は軽減している傾向にあります。

引き続き工事の安全・交通の安全に心掛け、注意して施工いたしますので、ご理解・ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

裏面に、「上り線の高架橋ができるまで」についてまとめましたので、併せてご覧ください。

お問い合わせ先

事業主体

国土交通省中部地方整備局愛知国道事務所計画課

TEL：0120-302-758（受付時間：9:30～17:00（12:00～13:00、土・日・祝祭日を除く））

HP：<https://www.cbr.mlit.go.jp/aikoku/>

名古屋市緑政土木局道路建設部道路建設課

TEL：052-972-2867

HP：<https://www.city.nagoya.jp/ryokuseidoboku/page/0000010565.html>

発注者

名古屋鉄道株式会社土木部建設課

TEL：052-825-3117

高架切替え後の騒音・振動

上り線の高架切替えに伴い、令和4年7月に騒音・振動の調査を行いました。また、工事着手前（平成26年）及び仮線運行時（平成29年）においても同様の調査を行っていることから、今回の結果と併せてまとめましたのでお知らせいたします。

～R4 調査結果～



	A	B	C	D
騒音 (dB)	57 (-6)	57 (-5)	56 (-6)	54 (-7)
振動 (dB)	49 (-6)	42 (-18)	41 (-18)	49 (-7)

※（ ）内の数値は、工事着手前（平成26年）の結果との差

～まとめ～

上り線高架運行時（令和4年）の調査結果と工事着手前を比較すると、騒音は5db以上の低減、振動は6db以上の低減となり、ともに減少しております。また、仮線運行時と比べると振動値は減少しておりますが、騒音値は北側測点において2～3db上昇しておりました。これは、下り線高架橋構造物を増築する関係から北側に壁高欄がないことが原因と思われます。

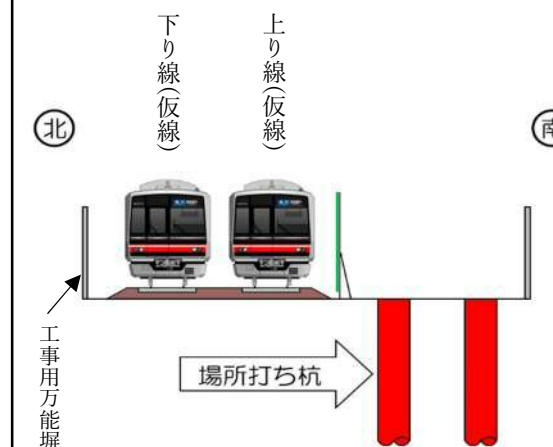
今回の結果から、振動は地上を電車が走行していたころより軽減していくものと思われ、騒音も下り線を高架に切替えた際に壁高欄を設置するため軽減していくものと思われ。

1日も早く地域の皆様へより良い生活環境を提供できるよう、事業完了に向けて邁進してまいりますので、今後ともご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

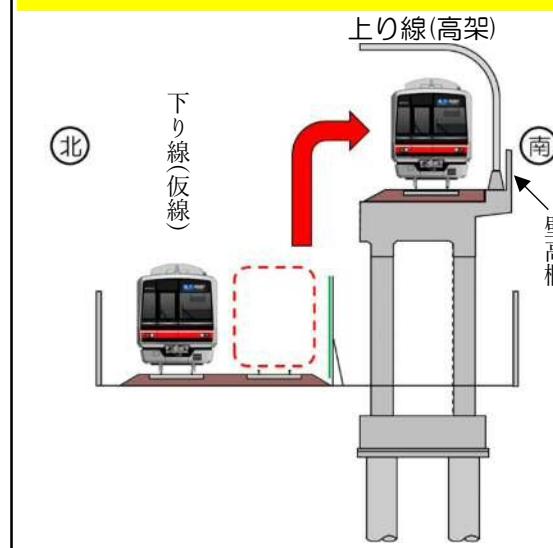
工事着手前（平成26年）



仮線運行時（平成29年）



上り線高架運行時（令和4年）



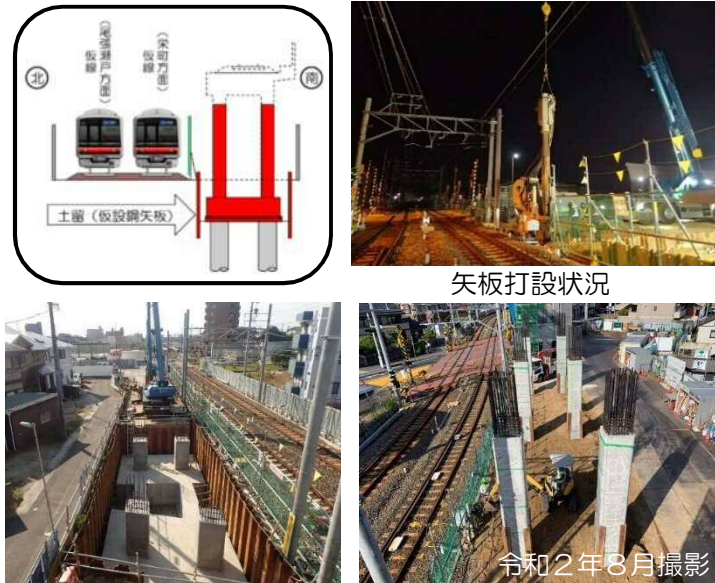
上り線の高架橋ができるまで

①基礎となる杭をつくっています。



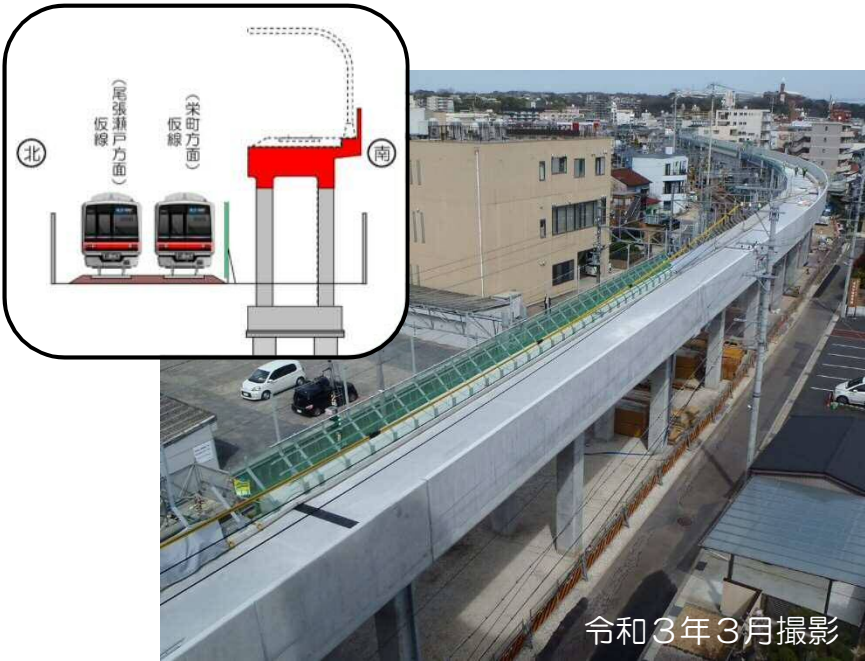
基礎杭施工状況

②底版から柱をつくっています。



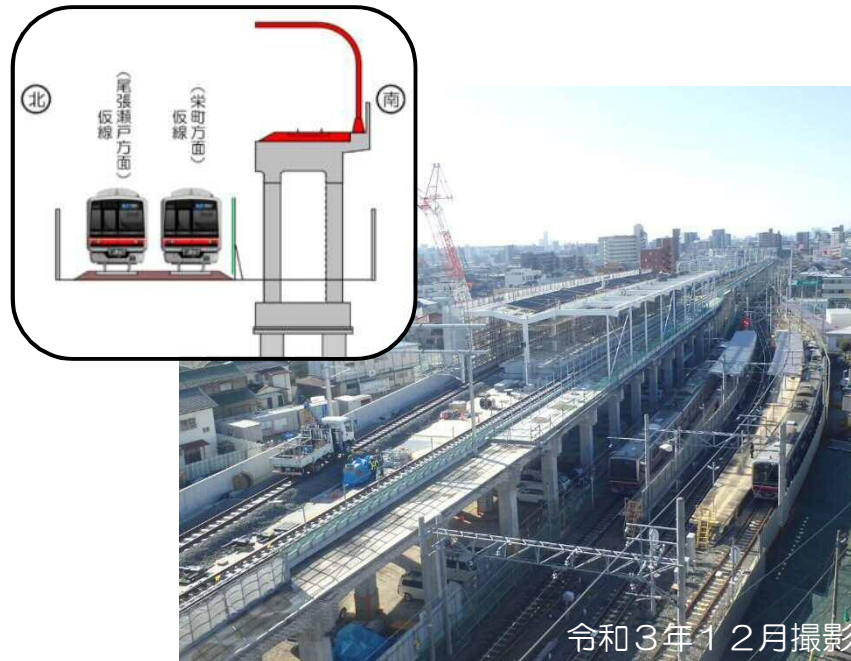
底版施工状況

③土木工事が完了しました。



令和3年3月撮影

④線路、電気設備、駅をつくっています。



令和3年12月撮影

桁架設状況

国道302号



巨大な750t吊クローラークレーンによる架設

県道名古屋瀬戸線
(瀬戸街道)



450t吊と220t吊トラッククレーンによる架設

高架へ切替えたことによるメリット

上り線を高架に切替えた結果、踏切遮断時間の約4割低減

各踏切での待ち時間が少なくなりました!

➡国道302号及び瀬戸街道の渋滞緩和

過去の状況(上り線高架切替前)



県道名古屋瀬戸線
(瀬戸街道)



国道302号

現在の状況(上り線高架切替後)



県道名古屋瀬戸線
(瀬戸街道)



国道302号

近隣住民の方からも「渋滞や踏切待ち時間が少なくなった」とのお声も頂いております。